



平成28年4月19日
国土交通省九州地方整備局
国土交通省中部地方整備局
応援対策本部

「平成28年熊本地震」への九州地方整備局の対応

～熊本地方の被災地へ支援物資を「清龍丸」にて輸送～
(大分港に到着し支援物資の荷下ろしを実施)

熊本地震災害の支援物資輸送のため、4月18日(月)10:00に名古屋港を出発した中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」は4月20日(水)7:00に大分港に到着し、8:00から支援物資の荷下ろしを行います。

1. 到着及び荷下ろしの予定:

到着場所: 大分港 大在地区 水深10m岸壁(別紙参照)

日時(予定): 4月20日(水) 7:00 着岸(予定)

8:00 荷下ろし開始(予定)

※当日の状況により前後することがございます。

2. 支援物資の内容:

水(ペットボトル500ml)約2万本分、食料 約2,700食、その他毛布等

3. 配布先:

国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ

中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ

港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問い合わせ先:

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課
課長 小手川(こてがわ)

電話: 092(418)3375

港湾空港部 海洋環境・技術課

課長 有江(ありえ)

電話: 092(418)3380

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

課長 恩田(おんだ) 又は 課長補佐 伊藤(いとう)

電話: 052(209)6328

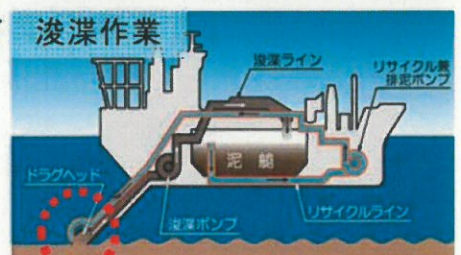
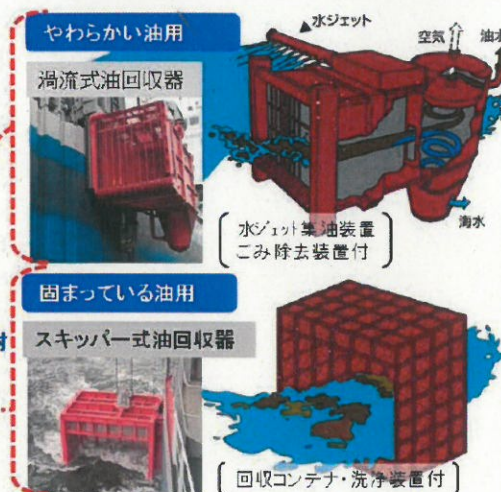
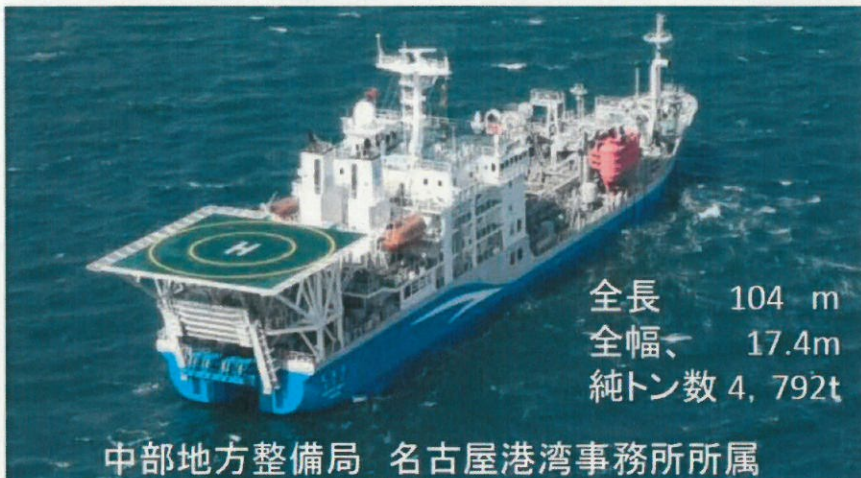
○大分港 大在地区 水深10m岸壁



浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広な新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。